

向上心!

梅雨に負けない!

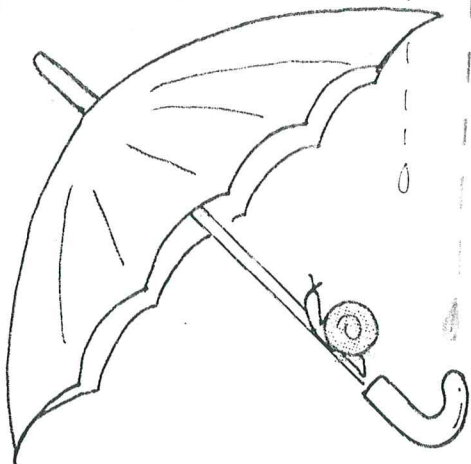
君に六月の思いを

「梅雨に負けない六月の思い」それは...

- 生き生きと瞳を輝かせ エネルギーに満ちた若き命の思い!
- 未来を信じ夢を抱き努力を続ける 強く明るい思い!
- 優しい心を持ち人と痛みを分かち合える慈しみの思い!
- 心の若葉マークを失わず素直で 初心を忘れない謙虚な思い!

● 毎日を新鮮な気持ちで 深く感じ考えるみずみずしい思い!

当教室で塾デビューした多くの仲間と共に君もがんばってみませんか



塾長からのメッセージ

君の命が輝く

生きていくことはすべてが楽しいことばかりではありません。辛いことや悲しいことが必ず誰にでもやってきます。

生きていればまた、どうしてもなく自分の人生が真、暗に思えてしまうこともあります。誰もが多くの事情を抱えて生きて行かなければなりません。

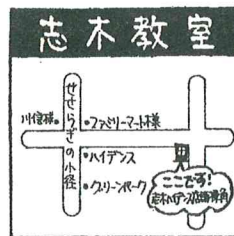
しかし、それでも間違いないと言えることは、たとえどんな事情があっても、この世にただ一つしかない君の命以上に重要な事情など絶対にないということです。

君は気がついていないかもしれませんが、君の命はいつでも輝いています。君が楽しそうに笑っている時はもちろん、君が暗く沈んでいる時でも君の命は輝いています。

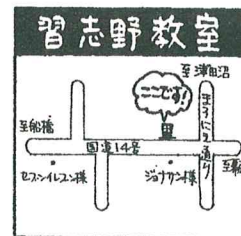
その輝きは君に見えなくても、君の周囲の人には鮮やかに見えています。そして、君の命と同じようにすべての命は輝いています。

この雨の季節だからこそ君の命を最高に輝かせよう!

数検・英検・漢検 実施校!



志木市上泉岡4-6-27-131
048(472)1618 (昼長受付 月水金休13:00~)



習志野市谷津2-3-7
047(452)6461 (昼長受付 月水金休13:00~)

有限会社GANTS教育研究所

藤進ゼミナール

教室不在時はこちらへお問い合わせ下さい!

048(472)7819

かなしみは、だれでも持っているのだ

でんでん虫のかなしみ

新美南吉

一匹きの でんでん虫がありました。
ある日、そのでんでん虫は、たいへんなことに気が
つきました。

「わたしは今まで、うっかりしていたけれど、
わたしの背中の中から中には、かなしみがいっぱい
つまっているではないか。」
このかなしみは、どうしたらよいでしょう。

でんでん虫は、お友だちの でんでん虫のところに
やって行きました。

「わたしはもう、生きていられません。」
と、そのでんでん虫は、お友だちに言いました。

「なんですか。」
と、お友だちの でんでん虫は聞きました。

「わたしは、なんといいう、ふしあわせなものでしょう。
わたしの背中の中から中には、かなしみが、いっぱい
つまっているのです。」

と、はじめの でんでん虫が、話しました。

すると、お友だちの でんでん虫は言いました。

「あなたばかりではありません。わたしの背中にも、
かなしみはいっぱいです。」

それじゃしかたないと思って、はじめの でんでん虫は、
別のお友だちのところへ行きました。

すると、そのお友だちも言いました。

「あなたばかりじゃありません。わたしの背中にも、

かなしみはいっぱいです。」

そこで、はじめの でんでん虫は、また別の、お友だちの
ところへ行きました。

こうして、お友だちを順々にたずねて行きましたが、
どの友だちも、同じことを言うのでありました。

とうとう、はじめの でんでん虫は、気がつきました。
「かなしみは、だれでも持っているのだ。わたしばかり
ではないのだ。わたしは、わたしのかなしみを、
こらえていかなきゃならない。」

そして、この でんでん虫は、もう、なげくのをやめたの
であります。

*原文はカタカナで書かれています。
*新美南吉へいみなんきち 1913~1943

愛知県知多郡半田町(現・半田市)出身の児童文学作家。代表作に
「ムーンギツね」「てぶくろを買った」「おじいさんのランプ」等がある。

